RD7解説と全訳例

(1)When Alemu started SoleRebels, other Ethiopian shoe companies were struggling to compete with cheap imports from China.

When Alemu started SoleRebels <u>始めた</u>

(were struggling to) compete with 対抗しようとした cheap imports 何に / <u>other Ethiopian shoe companies</u> *f*irom China

・be struggling to で助動詞。「必死で~しようとしている」くらいの味を動詞に付ける。 ・compete with Aで「Aに対抗する」とか「Aと張り合う」。 【全訳例】アレムがソールレベルズを始めた時、エチオピアにある他の靴会社は、中国から入ってくる安い輸入品に必 死で対抗しようとしていた。

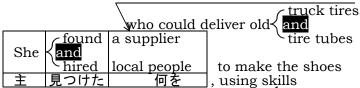
(2)Alemu decided to concentrate instead on the export market, as she believed that customers would pay

good money for uniquely designed products
Alemu (decided to) concentrate or
主 専念した on the export market 何に instead

> that customers (would) pay good money for uniquely designed products

・concentrate on Aで「Aに集中する」。on は「集中の on」で focus on A(Aに釘付けになる)でも使う。 instead が「その代わりに」とか「そうはしないで」の意味を表していて、前の文との対比・対照・対立を表現している。つまり、「輸入品」に対して「輸出市場」が対立している。 as は「理由の as」で「ので・とき・ように〜」の「ので」。 for は「ここにないモノ・欲しいモノを指す to」だから「for A」で「Aを手に入れるのに」くらいの意味。 uniquely designed products は「独特にデザインされた製品」が原義。「モノは人によってデザインされる」から designed の過去分詞になってる。
【全訳例】アレムはそうはせずに、輸出市場に集中することに決めた。なぜなら、特別にデザインした製品には高いお金を払うと彼女は考えたからだ。

(3)She found a supplier who could deliver old truck tires and tire tubes, and hired local people to make the shoes, using skills passed down through generations.



Abassed down through generations

- ・to make the shoes は「何するために?の to」で副詞。
 ・コンマ(,)-ing は付帯状況分詞構文。「~しながら」か「~して、そして・・・」のどちらかで訳出する。ここでは「彼女は靴を作るために地元の人たちを雇い、そして何世代にもわたり受け継がれた技を活用した」の方。このコンマ(,)-ing が出てきたら和訳で出題すると思って良い。
- pass down from generation to generation で「世代から世代へと伝える」。 それが受け身になったのが passed down through generations。from generation to generation をまとめたのが through generations だから、「世代から世代へと伝えられた」。
 【全訳例】彼女は古いトラックのタイヤやチューブを供給できる業者を見つけ、靴を作るために地元の人たちを雇い、そして何世代にもわたり受け継がれた技を活用した。

(4) Again and again, Alemu sent e-mails and samples to U.S. stores and websites.

Again and again mails and and Alemu sent to U.S. websites

・2つの and が結ぶモノを確認しておくこと。つまり、直後に注目して、直前に同じ機能の語句をさがして おくこと。 【全訳例】何度も何度も、アレムはアメリカの店やネットサイトにE-メールやサンプルを送った。

(5) Finally, shops such as Whole Foods and Urban Outfitters agreed to stock the shoes.

Finally (agreed to) stock 店に置く shops the shoes 何を Whole Foods such as and <u>Urban Outfitters</u>

意した。

・agree to は「~to」型の助動詞。「~に同意する」の意味の味を動詞に付ける。 ・「ストック(stock)」は日本語化している。商売関連で stock は「①(商品を)仕入れる」、「②(商品を)店 に置く」の2つ。それ以外なら「③(知識を)蓄える、記憶する」。 】ようやく、ホールフーズやアーバンアウトフィッターズのような店がソールレベルズの靴を店に置くのに同 【全訳例】

(6)As word spread, individual customers began buying directly from the SoleRebels website, with the shoes usually arriving from Ethiopia within a week, but business really took off when Amazon.com signed up as a customer.

<u>As word spread</u> individual customers | began | buying | 主 | 始めた | 何を directly from the SoleRebels website , with the shoes usually arriving from Ethiopia but within a week business when Amazon.com signed up as a customer

□強い風が吹いていたので寒かった。
It was cold with strong winds blowing.
ま、両方とも「て」や「で」と訳出すると上手く行きます。つまり「目を閉じて」とか「冷たい風が吹いて」としてやるわけです。こうすると「しながら(同時)」とか「なので(理由)」なんて関係ないことが分かります。分けすぎるのも良いことばかりではありませんね。
・take off は飛行機なら「離陸する」です。でも商品なら「急に売れ出す」とか「人気が出る」、計画なら「軌道に乗る」です。ここでは主語が business ですから、「軌道になる」が正解。
・「サインアップ(sign up)」は日本語化しています。「契約書にサインする」が原義。
・as は「資格の as」で「顧客として」。
【全訳例】うわさが広まるにつれて、靴が通常1週間以内にエチオピアから届いて、個人の顧客がソールレベルズのウェッブサイトから直接靴を買い始めた。でも、商売が軌道に乗ったのは、アマゾンが顧客として契約してからだ。